

2018年9月11日

各 位

会 社 名 ルネサス エレクトロニクス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼CEO 呉 文精
(コード:6723、東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 小林 洋一
(TEL. 03-6773-3001)

米国 Integrated Device Technology 社の株式取得(子会社化)に関するお知らせ

ルネサス エレクトロニクス株式会社(代表取締役社長兼CEO:呉 文精、以下、当社)は、2018年9月11日付の当社取締役会において、米国の半導体会社であるIntegrated Device Technology, Inc. (President and CEO : Gregory L. Waters、以下、IDT社)を当社の完全子会社とすること(以下、本件買収)についてIDT社と合意することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。今後、IDT社の株主総会における承認、関連する国において必要となる当局の承認取得等の諸手続きを経た上で、2019年度(2019年12月期)上期中を目標に本件買収を完了する予定です。本件買収は、友好的なものであり、IDT社の取締役会は本件買収につき、全会一致で賛同しております。

記

1. 本件買収の目的

当社グループは現在、変化の激しい半導体市場において、世界をリードする組み込みソリューションプロバイダーとして、グローバルに勝ち残るための成長戦略を実施中です。自動運転や EV/HEV など市場の拡大が期待される自動車分野において、グローバルで主要なポジションを長年にわたり維持している自動車向け半導体に加え、Industry 4.0 や 5G (第 5 世代移動通信システム) など新しい取り組みが進む産業分野やインフラ分野、市場拡大中の IoT 分野などを成長戦略の柱として、当社は経営資源の集中を加速しています。

成長戦略実現に向けて、特に、アナログ製品のラインナップ強化やマイコン/SoC とアナログ製品をキットとしてお客様に提供するソリューション提案力の強化を進めており、2017 年 2 月には米国のアナログ半導体企業である Intersil Corporation (以下、インターシル社)の買収を完了しました。

インターシル社の買収により、パワーマネジメント関連アナログ製品のラインアップが強化され、旧インターシル社アナログ製品と既存のマイコン/SoC をキットとして提供するソリューション提案力の強化も図ってまいりました。また同時に、日本国外における拡販力の強化や複数の米半導体企業における経営経験が豊富なインターシル社のマネジメントチームが当社グループに加わることによるグローバルマネジメント力の強化も実現しています。

そして今回、一貫した上記成長戦略に沿い、成長をさらに加速させるため、米国のアナログ半導体企業である IDT 社の買収を決定しました。IDT 社は、データセンターや通信インフラ向けなどビッグデータを扱うデータエコノミー関連市場向けに、アナログ・ミックスドシグナル製品の開発、製造、販売・サービスの提供を行う、年間売上高約 843 百万米ドル(1 米ドル 110 円換算で約 927 億円、2018 年 3 月期)、営業利益率 25% 超 (non-GAAP ベース)のグローバル半導体企業です。

今回の買収の狙いは主に、(1) 補完性が高い製品獲得によるソリューション提供力の強化、(2) 事業成長機会の拡大です。具体的には以下の通りです。

(1) 補完性が高い製品獲得によるソリューション提供力の強化

当社は本買収を通じて RF、高性能タイミング、メモリインターフェイス/パワーマネジメント、オプティカル・インターコネクト、ワイヤレスパワー、スマートセンサーなど、様々な機能を持つ広範なアナログ・ミックスドシグナル製品を獲得します。これらの製品群と当社が高い実績を誇るマイコン/SoC およびパワーマネジメント IC との組み合わせにより、組み込みシステムの増大・高速化する情報処理要求に対して、外部センサーからアナログフロントエンドデバイス、およびプロセッサやインターフェイスに至るまで網羅的なソリューションの提供が可能となり、最適なシステムを構築します。

(2) 事業成長機会の拡大

IDT 社のアナログ・ミックスドシグナル製品は、データの取得・保存・伝送といった、データエコノミーの成長を支える上での重要なデバイスであり、本買収を通じて当社は、データセンターや通信インフラ向けなど成長著しいデータエコノミー関連分野において事業領域を拡大するとともに、産業・自動車分野でのポジション強化を実現します。

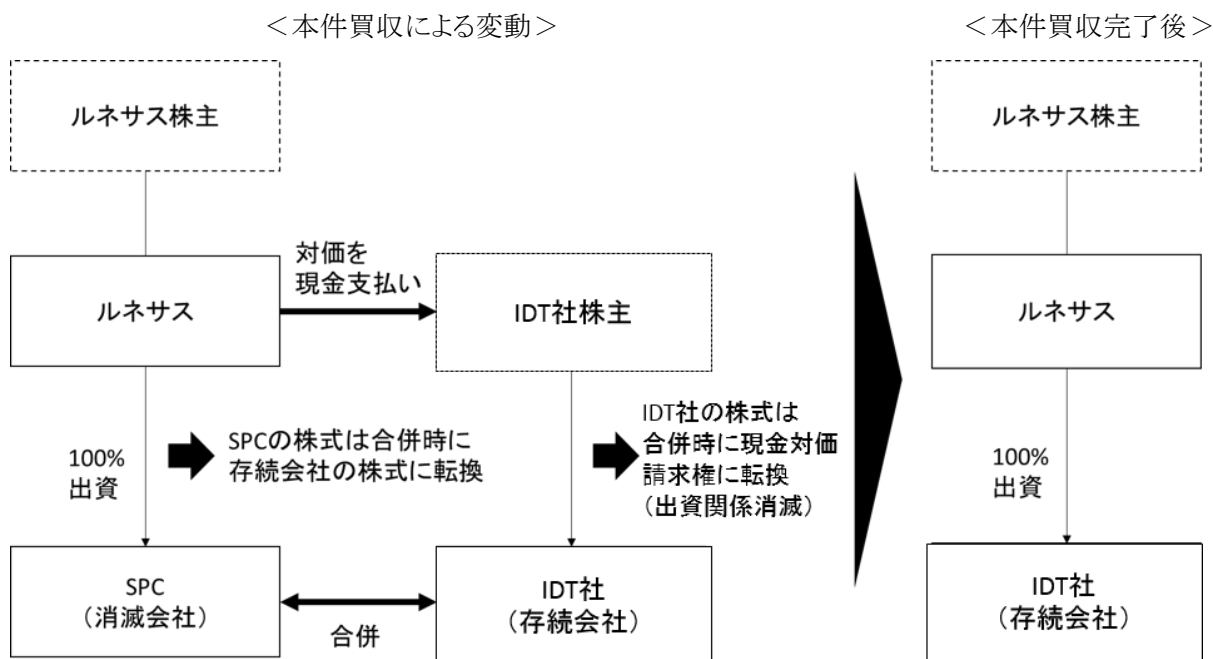
2017 年のインターシル社の買収に続き、IDT 社が当社グループの一員となることは、日本国外における拡販力やグローバルマネジメント力の強化によるグローバルオペレーションをさらに加速し、また、我々が注力する戦略的集中分野において、グローバルリーダーとしてのポジションを強化する強力な施策になると考えています。

2. 本件買収の方法

本件買収は、当社が本件買収のために米国デラウェア州に設立する完全子会社(以下、買収子会社)と IDT 社の合併による方法(逆三角合併)で実施します。合併後の存続会社は IDT 社となり、合併対価として IDT 社の株主には以下の現金が交付される一方、当社の保有する買収子会社の株式が存続会社の発行済み株式に転換されることにより、存続会社が当社の完全子会社となります。本件買収は、IDT 社が招集する株主総会における合併の承認および関係当事国において必要となる当局の承認の取得その他、合併契約に定める一般的な前提条件が充足されることを条件として実施されます。なお、本件買収のために当事者間で締結された合併契約において、当社は、買収子会社による義務の履行につき保証を提供しています。

本件買収においては、IDT 社株式を 1 株当たり 49.00 米ドル(総額約 67 億米ドル(1 米ドル 110 円換算で約 7,330 億円))で取得する予定です。買収資金については、手元資金に加えて主要取引銀行から新たに調達する予定の借入金約 6,790 億円で充当することを想定しており、本買収では増資などの新株発行を伴う資金調達(エクイティファイナンス)を実施する予定はありません。

3. 本件買収のスキーム



*SPC: 買収子会社

4. 異動する子会社の概要(存続会社)

IDT社の概要

(1) 名称	Integrated Device Technology, Inc (NASDAQ: IDTI)	
(2) 所在地	6024 Silver Creek Valley Road, San Jose, CA 95138 USA	
(3) 代表者の役職・氏名	President and CEO Gregory L. Waters	
(4) 事業内容	ミックスドシングルなどのアナログICの開発、製造および販売	
(5) 資本金	2,752,914千米ドル(302,821百万円、1ドル110円換算)	
(6) 設立年月日	1980年5月	
(7) 大株主及び持株比率	BlackRock Fund Advisors	8.40%
	The Vanguard Group, Inc.	7.82%
	Columbia Management Investment Advisors, LLC	4.24%
	SSgA Funds Management, Inc.	3.43%
	T. Rowe Price Associates, Inc.	3.26%
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はあ

		りません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 ()内は1ドル110円換算			
決算期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
連結純資産	676.7百万米ドル (74,437百万円)	773.7百万米ドル (85,107百万円)	645.4百万米ドル (70,994百万円)
連結総資産	1,099.2百万米ドル (120,912百万円)	1,183.6百万米ドル (130,196百万円)	1,310.5百万米ドル (114,155百万円)
1株当たり連結純資産	4.58米ドル (503.8円)	5.63米ドル (619.3円)	4.87米ドル (535.7円)
連結売上高	697.4百万米ドル (76,714百万円)	728.2百万米ドル (80,102百万円)	842.8百万米ドル (92,708百万円)
連結営業利益	136.6百万米ドル (15,026百万円)	110.3百万米ドル (12,133百万円)	110.9百万米ドル (12,199百万円)
連結当期純利益	194.7百万米ドル (21,417百万円)	110.5百万米ドル (12,155百万円)	-12.1百万米ドル (-1,331百万円)
1株当たり連結当期純利益	1.32米ドル (145.2円)	0.79米ドル (86.9円)	-0.09米ドル (9.9円)
1株当たり配当金	—	—	—

(注) 本件買収に伴い、IDT社(Integrated Device Technology, Inc.)の連結子会社(特定子会社)として、IDT Bermuda Ltd.、IDT Canada, Inc.、IDT Europe GmbH、Integrated Device Technology Malaysia SDN.BHD.、IDT Singapore Pte. Ltd.、GigOptix (Israel) Ltd.、GigPeak, Inc.、ZMD America LLCの8社も取得します。各社の情報については、分かり次第お知らせします。

5. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数:0個) (所有割合 :0.0%)
(2) 取得株式数	135,840,094株 (※1) (議決権の数:135,840,094個) (発行済株式数に対する割合:100.0%)
(3) 取得対価	IDT社の株式取得費用 :約67億米ドル (1 米ドル110円換算で約7,330億円) アドバイザー費用等(概算額):約10百万米ドル
(4) 異動後の所有株式数	135,840,094株 (※1) (議決権の数:135,840,094個) (発行済株式数に対する割合:100.0%)

(※1) 本日現在の完全希薄化ベースの株式数を基準としております(本件買収に伴う株式関連報酬の精算

による希薄化等を反映)。小数点以下については四捨五入。

6. 日程

(1)	当社取締役会決議	2018年9月11日
(2)	IDT社 取締役会決議	2018年8月30日 (PDT)
(3)	合併契約締結日	2018年9月11日
(4)	IDT社 合併承認 株主総会決議	2018年第4四半期または2019年第1四半期(予定)
(5)	本件買収実行日	2019年度(2019年12月期)上期中

(注)本件買収の実行は、米国その他必要な各国の当局の承認その他の一般的な前提条件の充足後となります。

7. 今後の見通し

本件買収が成立した場合、IDT社は当社の連結子会社となります。これに伴う当社の連結業績に与える影響については本件買収の進捗状況に応じ、速やかに開示します。

以上

<将来予測に関する注意事項>

本資料に記載されているルネサス エレクトロニクスグループの計画、戦略及び業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づきルネサス エレクトロニクスグループが判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績等は、様々な要因により、これら見通し等とは大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与える重要な要因としては、(1)ルネサス エレクトロニクスグループの事業領域を取り巻く日本、北米、アジア、欧州等の経済情勢、(2)市場におけるルネサス エレクトロニクスのグループ製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、(3)激しい競争にさらされた市場においてルネサス エレクトロニクスグループが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを供給し続けていくことができる能力、(4)為替レート(特に米ドルと円との為替レート)の変動等がありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷等により、実際の業績等が当初の見通しと異なる結果となる可能性もあります。

<本件に関する問合せ先>

ルネサス エレクトロニクス株式会社 コーポレートコミュニケーション部
〔報道関係〕03-6773-3001(直通) 〔IR関係〕03-6773-3002(直通)